

〈要約〉

住宅地に消えた葛飾の地形（補遺）

Addendum to "The topography of Katsushika disappeared by changing into the residential area"

遠 藤 ユウキ
Yuuki Endo

本稿は、[2016]、『東京交通短期大学研究紀要』第21号に寄稿した「住宅地に消えた葛飾の地形」の補遺である。補遺の内容は、脚注に対する補足説明と訂正、本文に対する追加説明である。

追加説明では、新小岩香取神社の伝承を元に、江戸城と真間を結ぶ船路の成立を考察した。その結果、江戸川の河道に太日川は存在せず、小松川が太日川であったという仮説に至った。

キーワード： 古代東海道 太日川 小松川 葛飾 地盤沈下